

リリースノート- v1.2 for AJA CION

必須事項と推奨事項

このファームウェアバージョンは、内蔵のWeb UIからAJA CIONカメラにアップロードすることが可能です。

注：ファームウェアをアップデートする前に、CONFIGメニュー内の「Factory Reset」を実行することをお勧めします。

CIONファームウェアのアップデート詳細については、CION Production Camera Operations Manualのp.71～p.72を参照してください。Web UIの設定についてご不明な場合には、p.66～p.71を参照してください。

注：CIONカメラの静的IPアドレスを変更する場合は、ホストコンピュータが新しいIPアドレスを正しく認識するために、CIONの再起動が必要な場合があります。

画像に関する改善点

- ・露出オーバーしたイメージに対するホワイトバランス機能を改善（適切なホワイトバランス値が選択されているか、ホワイトバランスの自動操作が正常に行われた場合）
- ・各露光指数(EI)値において、ガンマとカラーコレクションを組み合わせた際にビデオレベルの高いIRE 値がクリップされてしまう問題を改善
- ・EI 800 と EI 1000 にガンマとカラーコレクションのオプションを追加

新機能と改善点

- ・ビデオガンマをモニタリングするLUTをサポート。ガンマをExpand 1 またはDisabledに設定した時、外部のLUTデバイスを使用せずに適切なモニタリングが可能
- ・オートホワイトバランスアラームを追加。画像の白かグレーの値がホワイトバランスに適切な値を満たしていない場合、ユーザーに通知し規定値に戻る機能を搭載
- ・スーパーインポーズの出力状況を表示するインターバル録画(タイムラプス)機能を追加
- ・メインのSDI出力としてSMPTEかfull RGB rangeのどちらかを選択することが可能
- ・新しいネットワークに接続する際、一度本体を再起動する必要があった固定IPアドレスの問題を修正